## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

さんに个利益となるこ	- CIACCVIA 670°
研究課題名	機能性下垂体腺腫の周術期合併症についての研究
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学脳神経外科学 立花 修
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2025 年 3 月 31日
対象者	2000 年 4 月 ~ 2020 年 3 月に当院で機能性下垂体腺腫下垂体腺腫に対して手術加療を受けられた方
当該研究の意義・	機能性下垂体腺腫はホルモンの異常分泌により様々な症状を引き起こします。
目的	我々は下垂体腺腫の手術前、手術後の合併症に対して術前に予期するために様々な
	検査結果から術前の検査項目の新しい解釈の尺度を見出すことを目的としていま
	す。
方法および研究で	この研究では,診療のときに検査した採血所見、心エコー所見、MRI,CT画像、心電
利用する試料・情	図、脳波所見、眼底写真の所見、手術記録等によって得られた手術所見、病理所見の
報について	データを使います。必要なデータをまとめ,機能性下垂体腺腫に関連する合併症の発
	症と術前の検査項目との関係についての研究を行います。
外部への資料・情	当該情報は、匿名化されて金沢大学脳神経外科へ送られます。これらのデータへのア
報の提供	クセスは特定の関係者以外がアクセスできない状態で行われ、対応表は、本学の個人
	情報管理者が保管・管理します。
個人情報の開示に	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
係る手続き	
資料の閲覧につい	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障
τ	がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことがで
	きますのでお申し出下さい。
研究代表施設・代	金沢大学医薬保健研究域医学系
表者	附属病院脳神経外科 中田光俊
研究組織	金沢医科大学脳神経外科学
	立花 修
	金沢大学医薬保健研究域医学系
	附属病院脳神経外科 中田光俊
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。
	金沢医科大学 脳神経外科学 立花 修
	住所:石川県河北郡内灘町大学1-1
	&:(代表)076-286-2211 内線(6503)

作成日: 2021年3月16日